現代情報社会を「豊かな人間性で結ばれた社会」にするために。

私たちが生きている現代社会は、コンピュータとネットワークを用いたシステムに支えられています。少子高齢化や地方再生、グローバル化など私たちが抱える多くの課題を解決するためには、ICT（情報通信技術）の仕組みや社会にもたらす影響を理解しつつ、さまざまな分野で ICT を実践的に活用する能力を身につけることが必要です。

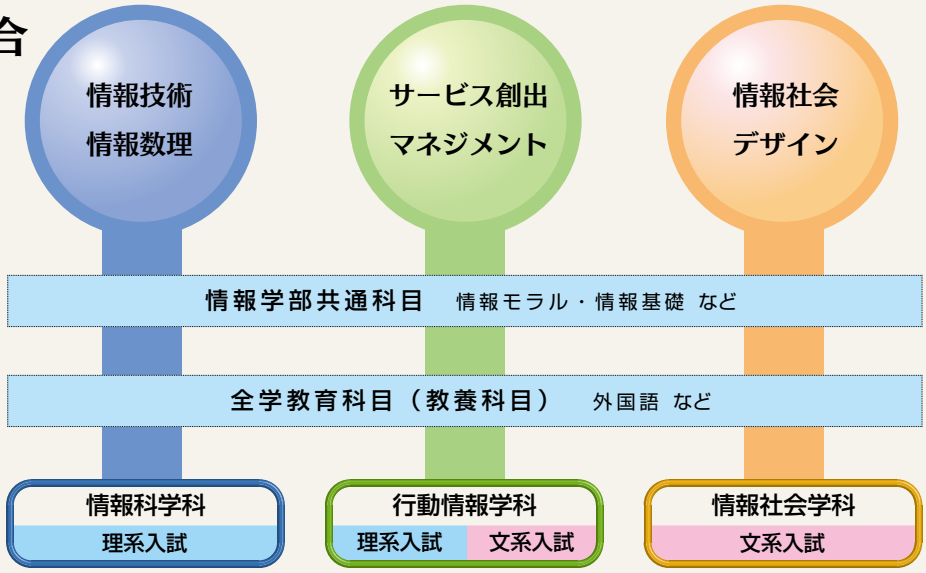
静岡大学情報学部は「文工融合」を旗印に、広い視野から情報化に取り組むべく、国立大学で初めて設置された情報学の総合的学部として発展してきました。ここでは、コンピュータ科学（計算機科学）の最先端の技術から、情報技術の国・企業・日常生活における実践と応用、私たちが暮らしやすい情報社会のデザインまで、さまざまなことを学ぶことができます。

さあ皆さん、一緒に情報学を学んでいきましょう！

静岡大学
キャンパスキャラクター
“しずっぴー”

情報学部の魅力

- 文工融合 Integration of Humanities and Technologies
- 多様な入試 Entrance Examinations
- 幅広い研究分野 Research
- 豊かなキャリア形成 Careers
- 社会との連携 Partnerships

3学科体制による文工融合

情報社会・情報技術の急速な進展に伴い、新たに必要とされる人材を育成するために、3学科体制で教育を行っています。3つの学科は、それぞれコンピュータ科学、情報サービス設計、情報社会デザインという中心テーマを持ちながらも互いに連携し、技術の観点から（情報科学科）、データやサービスの観点から（行動情報学科）、社会や人の観点から（情報社会学科）、文工融合の情報学を教授し、高度情報社会をリードする多様な人材を育成します。